

CiNii Researchで 国内論文を検索！



神戸大学附属図書館
情報リテラシー係

国内論文を探すための代表的データベース、CiNii Researchの使い方について、ご説明します。

CiNii Researchとは・・・

雑誌論文や本、博士論文、研究プロジェクトなどを検索できる文献検索ツールです。一般公開されており、利用登録なしで誰でも無料で利用できます。

一部の論文情報には、抄録や参考文献リスト、本文提供サイトへのリンクなどが付与されています。



CiNii Researchは国立情報学研究所という国の機関が作成しているデータベースで、雑誌論文だけでなく、本や博士論文、研究プロジェクトなども検索できるデータベースです。どこからでも無料で検索できます。一部の論文情報には、抄録や参考文献リスト、本文提供サイトへのリンクなどが付与されています。

1. アクセス方法

CiNii Research (サイニイリサーチ) へは、図書館Webサイト上の「データベース一覧」からアクセスできます。

資料を探す

神戸大学の所蔵資料を検索

データベース一覧 / List of Databases

C. CiNii Research

データベース名 / Database
CiNii Research

提供機関 / Vendor
国立情報学研究所 (NII)

利用条件 / Use condition
一般公開

言語 / Language
日本語

フルテキスト / Full-text
一部本文提供サイトへリンクあり

概要 / Description
国内の大学図書館が所蔵する本や雑誌の他、学術論文・博士論文、さらに研究データ・プロジェクト情報などを横断検索することができます。

User's Guides
マニュアル
NII 学術コンテンツサービス サポート

各データベースの詳細画面では、データベースの概要や利用条件、マニュアル等も確認できます。

CiNii Researchへは、神戸大学附属図書館ウェブサイトのトップページにある「データベース一覧」のリンクからアクセスできます。

一覧から”CiNii Research”を選択し、詳細ページを表示して下さい。
詳細ページにはデータベースの概要や利用条件などが記載されています。
データベース名のハイパーリンクをクリックすると、データベースへアクセスできます。

2. 論文検索画面

論文検索をするには、タブで「論文」を選択します。
検索は、フリーワード検索（簡易検索）と項目を指定した検索（詳細検索）が行えます。

The screenshot shows the CiNii Research homepage. At the top, there is a search bar with the text 'フリーワード' and a '検索' button. Below the search bar, there are navigation tabs: 'すべて', '研究データ', '論文', '本', '博士論文', and 'プロジェクト'. The '論文' tab is highlighted with a red box. To the right of the '論文' tab, there is a dropdown menu with a downward arrow and the text '詳細検索', which is also highlighted with a red box. A blue arrow points from this dropdown menu to the detailed search page below.

簡易検索

検索窓に入力した文字列が、論文の情報（タイトル・著者名・抄録など）のいずれかに合致する論文を幅広く検索します。

詳細検索

検索フィールドや出版年などを指定することで、より限定した条件から論文を検索できます。
フリーワード検索と組み合わせた検索も行えます。

The screenshot shows the CiNii Research detailed search page. At the top, there is a search bar with the text 'フリーワード' and a '検索' button. Below the search bar, there are several search fields: 'タイトル', '著者名', '著者ID', '所属機関', '刊行物名', 'ISSN', '巻号ページ', '出版年', and 'DOI'. There are also checkboxes for '本文リンク' and '本文リンクあり'. The '本文リンクあり' checkbox is highlighted with a red box. At the bottom, there are navigation tabs: 'すべて', '研究データ', '論文', '本', '博士論文', and 'プロジェクト'. There is also a '戻る' button.

CiNii Researchで論文を検索するには、タブで論文を選択します。
検索画面は、論文情報全体をフリーワードで検索する簡易検索と、検索項目を指定した検索ができる詳細検索の2つあります。

検索ボタンしたの「詳細検索」の矢印をクリックすると、詳細検索画面が表示されます。

詳細検索では、論文タイトル、著者名、出版年など検索対象項目を限定できるので、

細かく条件設定したい時は、詳細検索画面を使うと便利です。

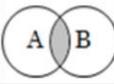
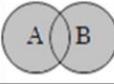
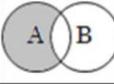
また、「本文リンクあり」にチェックを入れると、本文提供サイトへのリンクが貼られている論文のみを検索することもできます。

3. 検索テクニック

● 検索ルール

部分一致検索	入力した文字列と一部分が合致していれば検索される	例) 「京都」で検索 ⇒ 「京都」「東京都」がヒット
文字の区別	ひらがなとカタカナは区別されない	例) 「たんぱく質」と「タンパク質」は検索結果が同じ

● 論理演算 (OR/NOTは大文字入力)

AND検索	 AとBの両方を含む論文を検索	スペース もしくは" & " 例) 「A_B」, 「A_&_ B」
OR検索	 A, Bのうち、少なくとも一方を含む論文を検索	" "(shift + ¥) もしくは OR 例) 「A_ _B」, 「A_OR_B」
NOT検索	 Aを含む論文のうち、Bを含まない論文のみを検索	"-" もしくは NOT 例) 「A_-B」, 「A_NOT_B」

※ "()": 論理演算の優先順位変更 ⇒ 「A_&_(B_|_C)」
: BとCの少なくともどちらか一方を含み、かつAを含んだ論文を検索

● 便利な記号

前方一致検索	フレーズ検索
「 econom* 」 ⇒ 「economy」「economic」などを一度に検索	「 "economic_growth" 」 ⇒ 「…growth of economic」などを除外

次に、CiNii Researchで検索をする際に知っておくと便利なルールについて紹介します。

CiNii Researchには大きな特徴がふたつあります。ひとつめが、部分一致検索をする、ということです。

例えば京都と入力すると、部分的に一致している東京都もヒットしてきます。特徴のふたつめは、平仮名とカタカナは区別しない、ということです。

「たんぱくしつ」を例に挙げていますが、平仮名表記でもカタカナ表記でも、検索結果は同じになります。

これらの特徴をふまえて、必要な情報をきちんと見つけるためには、論理演算を活用してみましょう。

AND検索は、日ごろから使っていると思います。

OR検索はどのような時に使うのでしょうか。「たんぱくしつ」には平仮名・カタカナ表記のほかに、漢字表記も一般的に使われますよね。検索漏れを防ぐには、いろんな表記で検索するほうが良いので、こんな時は、平仮名またはカタカナ表記のタンパク質と、漢字表記の蛋白質をORでつなぐと1度に検索できます。

NOT検索は、「京都」の検索をしたときに、「東京都」はヒットしてほしくない……という時に使えるテクニックです。ただし、ある論文の中に「京都」と「東京都」両方がキーワードとして含まれていた場合は、それも検索結果から取り除かれてしまいます。

便利な記号は、アルファベットや数字など、半角文字に対して使えるものです。5

平和維持活動について書かれた論文を
なるべく**網羅的**に検索しましょう。

平和維持活動、PKO...



では、早速CiNii Researchを使ってみましょう。

「平和維持活動について書かれた論文をなるべく網羅的に検索」してみましょ
う。

「平和維持活動」という言葉は、同じ意味の英語、Peacekeeping Operations
を略したPKOも、
よく使われます。

ですから、この例の場合、「平和維持活動」だけで検索すると、網羅的な検索
はできません。

検索してみよう！

The image displays three sequential screenshots of the CiNii search interface. Each screenshot shows the search bar, navigation tabs, and search results. Red circles and arrows highlight the search terms and the resulting number of hits.

- Top Screenshot:** Search term: 平和維持活動. Results: 論文 338. A red arrow points to the search bar.
- Middle Screenshot:** Search term: PKO. Results: 論文 904.
- Bottom Screenshot:** Search term: 平和維持活動 OR PKO. Results: 論文 1,166.

論文タブで検索します。

まず、「平和維持活動」で検索してみましよう。338件ヒットしました。

「PKO」で検索すると、904件ヒットしました。

このように、分けて検索してもいいですが、1度に検索する場合は、OR検索を使いましょう。

すると、「平和維持活動」「PKO」の少なくとも、どちらか一方が含まれている論文として1166件ヒットしました。

これに、略語でない「Peacekeeping Operations」もORでつなげると更に検索漏れは少なくなります。

このように、論理演算を使うと効率的に検索ができます。是非、論理演算を使ってみてください。

4. 論文検索結果一覧画面

情報リテラシー教育

検索

すべて 1,136 研究データ 2 論文 1,059 本 24 博士論文 8 プロジェクト 43

データ種別

- 研究データ 2
- 論文 24
- 本 8
- プロジェクト 43

検索結果: 1,059 件

出版年:新しい順

書き出し

- ReWorksに書き出し
- EndNoteに書き出し
- Mendeleyに書き出し
- Refer/BibDXで表示
- RISで表示
- BibTeXで表示
- TSVで表示

出版年:古い順

被引用件数:多い順

関連度降

福岡県 同一論文である

情報リテラシー教育の次世代モデルに向けて: 第10分科会 図書館利用教育 (令和3年度 (第107回)全国図書館大会山梨大会ハイライト)

石川 敬史 図書館雑誌 = The Library journal 116 (2), 76-, 2022-02

福岡県立大学人間社会学部における初年次情報リテラシー教育の効果 (2021年度)

柴田, 雅博 福岡県立大学人間社会学部紀要 30 (2), 41-51, 2022-03-01

福岡県立大学人間社会学部の令和3年度入学の新生を対象に、前期開講必修科目「情報処理の基礎と演習」の受講前後で、学生生活における情報機器利用^③および情報機器操作スキルの修得状況に関するアンケート調査を行った。情報機器利用実態調査では、今年度は入学時に多くの学生がオンライン授業の環境を整えていたことが分かった。オンライン授業のためか昨年度同様パソコンを毎日使っているという割合が増えたが、1日当た...

機関リポジトリ 神戸大学^⑤で検索 神戸大学図書館に複写・貸借を申し込む

① 検索結果の並び替え

② 文献管理ツールへの書き出し機能等

③ 論文情報

論文タイトルをクリックすると、詳細表示画面が表示されます。

④ 掲載雑誌情報

⑤ 便利なリンク集

では、次は検索結果の一覧を確認しましょう。

検索結果は、右上のプルダウンから指定した順番に並び替えることができます。

また論文情報の前にあるボックスにチェックを入れて、左上のプルダウンから書式を選択して、論文情報を出力することも可能です。

論文情報は、論文のタイトルの下に著者名、掲載誌の情報が記載されています。抄録の掲載がある場合は、掲載誌情報の下に抄録の先頭部分が記載されています。

そして論文のタイトルをクリックすると、その論文に関する詳細画面が開きます。

5. 論文詳細表示画面

① 論文タイトル 著者名・著者所属

② 便利なリンク

オレンジ色のアイコンは本文提供サイトへのリンクになっています。

③ 掲載雑誌情報

当該論文が掲載されている雑誌名と掲載巻号・掲載頁等の情報です。

④ 参考文献・被引用文献リスト

各論文のタイトルをクリックすると、それぞれの論文情報ページへリンクします。

⑤ 文献管理ツールへの書き出し

EndNoteやMendeleyに論文情報を書き出すためのリンクが付いています。

The screenshot shows a research paper detail page with several highlighted areas:

- ①** Information search based on presentation trial: A search bar with 'DOI' and '引用文献5件' (5 cited references) buttons.
- ②** Convenient links: A section titled 'この論文をさがす' (Find this paper) with orange icons for 'NDL ONLINE', 'CiNii Books', 'Find it', and 'ILL申込' (ILL request).
- ③** Record publication information: A section titled '収録刊行物' (Recorded publication) listing '日本教育工学誌' (Journal of Educational Technology).
- ④** Bibliography and cited literature list: A section titled '被引用文献 (5) *注記' (Cited literature (5) *Note) listing papers like '情報リテラシー教育におけるコンピュータ利用の活性化を促す授業モデル'.
- ⑤** Export to literature management tools: A section titled '書き出し' (Export) with options for 'networksに書き出し', 'EndNoteに書き出し', 'Mendeleyに書き出し', 'Refer/ibidXで表示', 'RISで表示', 'BibTexで表示', and 'CSVで表示'.

では、詳細画面を確認しましょう。

一番上に論文のタイトル、その下に著者名があります。

論文タイトルと著者名の間、及びその下には便利なリンク集があります。本文提供サイトへのリンクがある場合には、オレンジ色のアイコンが表示されます。

左下の「Find it」と書かれた赤色のアイコンをクリックすると、検索した論文が、電子ジャーナルで閲覧できるか、神戸大学でその雑誌を所蔵しているか、効率的に調べられます。

また、電子ジャーナルで閲覧できず、神戸大学で所蔵していない雑誌論文は、有料サービスになりますが、右側の「ILL申込」と書かれた青色のアイコンをクリックして、本文コピーの取り寄せ申込みができます。

その下の「収録刊行物」の欄に、論文が掲載されている雑誌名、巻号、掲載ページなどの情報が記載されています。

①の論題、著者名と、この「収録刊行物」欄に記載されている情報は、本文を入手するときだけでなく、論文やレポートを書く際に作成する参考文献リストにも必要な情報です。必ずこの2ヵ所の情報をメモしておいてください。

データによっては、掲載雑誌の情報の下に、被引用文献や参考文献の情報があるものもあります。論文タイトルがリンクになっているので、関連する文献をたどることが出来ます。

そして、右サイドの下にある「書き出し」という所からは、書式を選択して論文情報の出力ができます。文献管理ツールなどで管理する際に便利です。

以上が「CiNii Research」の使い方です。実際に使ってみて、わからないことがあれば、お気軽に図書館のカウンターで職員にお尋ねください。